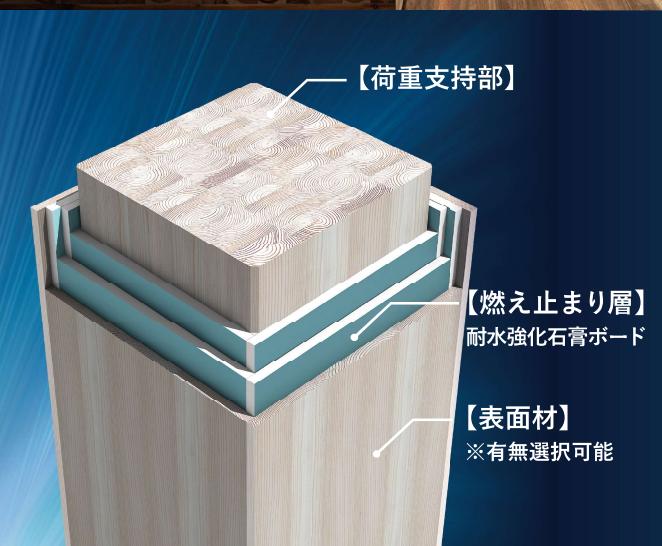




新たな木質耐火部材の大臣認定をオープン化

耐水強化石膏ボードで施工性を向上、表面材の選択でコスト削減



効率化

工場で【燃え止まり層】を被覆することで、現場作業を簡素化し工期短縮、環境美化にも有効。

施工性

【燃え止まり層】に「耐水強化石膏ボード」を使用し、現場での雨を気にせず施工が可能。

コスト

【表面材】の有無や厚みを選択できるため、設計の自由度が上がり、コスト削減も可能。

仕様の 自由度

【荷重支持部】に製材、集成材、LVL、CLTを使用でき、樹種も杉、桧、唐松等から選択可能。【表面材】も樹種選択でき、「表面材なし」の仕様も可能。

(一社)日本木造耐火建築協会の取り扱う認定に2社の新しい仕様を追加

Shelter® クールウッド®



オメガウッド®

柱、梁(3面・4面)、在来床、CLT床等の大臣認定を取り揃えています

追加認定内容 柱・梁(3面・4面) 1時間、2時間、3時間耐火

【燃え止まり層】 耐水強化石膏ボード GB-F(V) 防水・防カビタイプ 21mm (耐火時間により枚数変更)

【表面材】 木材 (厚みは認定による)※認定によって表面材なしも選択可

各認定の使用には当協会への入会、講習会の受講が必要です。詳細は下記までお問い合わせください。



一般社団法人
日本木造耐火建築協会
Japan Fire-proof Timber building Association

【お問い合わせ先】

〒108-0014 東京都港区芝5-13-15 芝三田森ビル
TEL.03-6809-4500 FAX.03-6809-4501

www.mokutaiken.or.jp
お問い合わせフォーム▶

